

2024年3月29日

グリーンローンの融資契約締結について

当行は、株式会社あさぎりエナジー（以下、「あさぎりエナジー」という。）と「グリーンローン（以下、「GL」という。）」の融資契約を締結しましたのでお知らせいたします。

今回あさぎりエナジーでは、当行の支援によりGLの要素を満たす「フレームワーク」を作成し、その内容を第三者機関からの検証を踏まえ、公表されました。

なお本案件は、当行がフレームワーク策定に関与した2件目のグリーンローン案件となります。当行は今後もESG投融資の推進を通じて、地域のお客さまとともに、持続可能な社会づくりへ向けた取り組みを進めてまいります。

記

1. 融資概要

契約日	2024年3月29日
融資額	総額0.2億円
資金用途	あさぎり町における再生可能エネルギー普及に係る設備資金
第三者機関	株式会社格付投資情報センター（R&I）

2. 企業概要

企業名	株式会社あさぎりエナジー
代表者	代表取締役 金井 成九
所在地	熊本県球磨郡あさぎり町上東1231番地
設立年月	令和5年2月
事業内容	電力小売業

あさぎりエナジーは、球磨郡あさぎり町に拠点を構える地域新電力会社であり、電力小売を主たる事業としています。創業地である熊本県球磨郡あさぎり町を中心に、同町と連携して、再生可能エネルギーをはじめとした電力販売により、地域の脱炭素化に貢献しています。

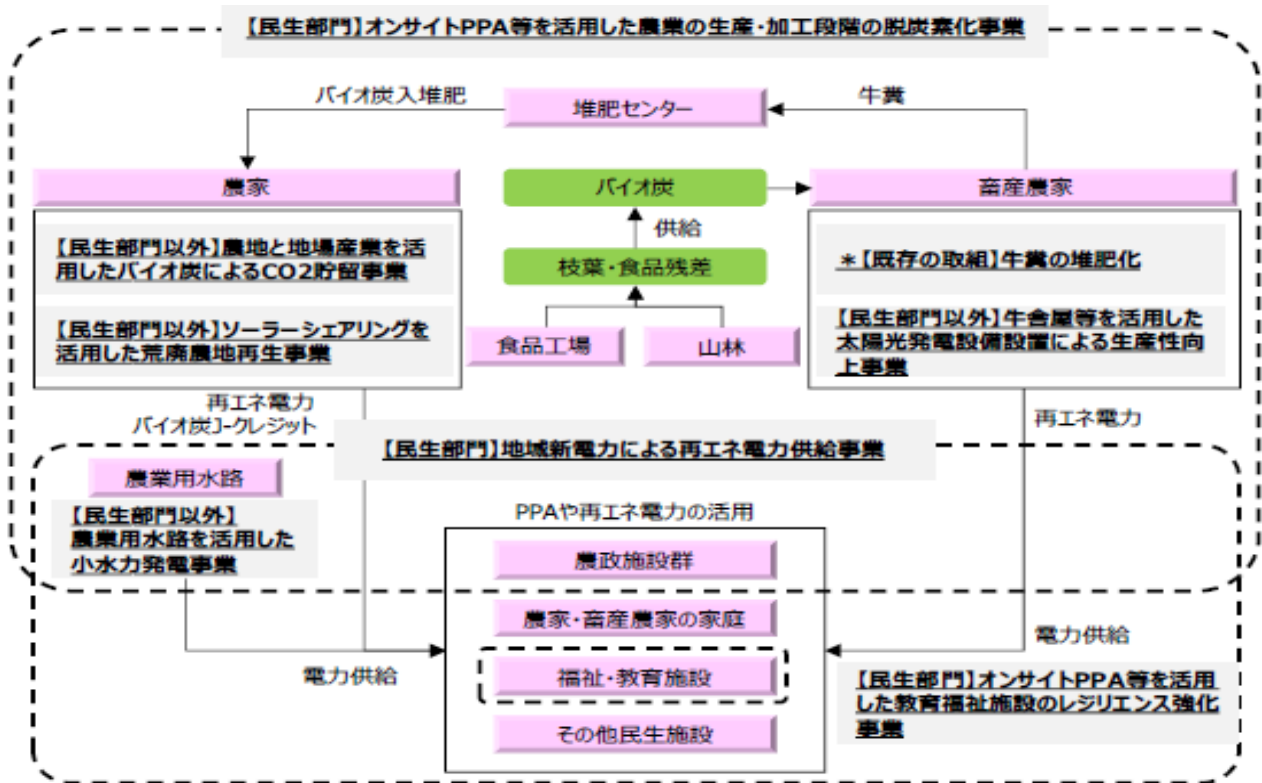
3. 本プロジェクトについて

今回のプロジェクトは、「農業・畜産業の力をフルに活用した農村地域脱炭素モデル」として、環境省の「脱炭素先行地域」として選定された事業であり、2023年から2027年にかけて実施される総事業費15.2億円のプロジェクトです。




「再生可能エネルギー」を軸に、①農業と畜産業のインフラを活用した太陽光発電や水力発電の整備、②農業関連施設の脱炭素化、③農業・畜産業の力を向上させるとともに、「生産加工段階の脱炭素化」を図り、あさぎり町の強みである農業・畜産業の力をフル活用し、地域脱炭素が農業・畜産業を支える農村地域脱炭素モデルの構築を目指しています。

【本プロジェクトのスキーム図】

(出典) あさぎり町他～農業・畜産の力をフル活用した農村地域脱炭素モデル 資料より



4. SDGsへの貢献

SDGs	
	7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに -7.2: 2030年までに、世界のエネルギーミックスにおける再生可能エネルギーの割合を大幅に拡大させる。
	11 住み続けられるまちづくりを -11.6: 2030年までに、大気の水質及び一般並びにその他の廃棄物の管理に特別な注意を払うことによるものを含め、都市の一人当たりの環境上の悪影響を軽減する。
	13 気候変動に具体的な対策を -13.1: 全ての国々において、気候関連災害や自然災害に対する強靱性（レジリエンス）及び適応の能力を強化する。

(参考) 当社のグリーンローンフレームワークは、下記URLをご参照ください。

https://www.higobank.co.jp/upload/GL_20240329_asagiri.pdf

(参考) R&Iのセカンドオピニオンは、下記URLをご参照ください。

<https://www.r-i.co.jp/rating/esg/sustainabilityfinance/index.html>

グリーンローンとは、SDGs達成に向けた国際的な金融枠組みに基づくESG/SDGs融資の一種であり、環境改善効果・社会課題解決を生み出すプロジェクトに取り組む際に、効果を定量的に評価し、融資との紐付を明確にする手法です。資金の用途についても、国が策定している「ガイドライン」に沿ったプロジェクトに限定されています。こうした取り組みを公表し、第三者機関からの評価を受けることにより、お客さまの企業価値向上に貢献することを目的としています。